



何か書こうと思ったとき。



目次

序	1
何を書くか	1
日本語	2
理不尽	3

序

タイトルが二回も書いてある。
まるで作文を声に出して読まれたような気持ちになる。
しかも表紙がわたしに不満みれ。

何を書くか

何を書くかも気になりますね。
ネタがないと何もかけない。
それなら書く必要ない。
ネタとはつまらない。
ネタとは再現する自作自演。
自作自演も、必ずうまくいくとわかってるほど意気揚々とできる。

あなたはなぜ書くか
忘れそうだからかもしれない。
まあ、これはインターネットという巨大なやつが消えて仕舞えば何も残らないけど、私
の方には紙に書いたものも色々残ってる。

あなたの方にも色々残ってますか。

それはそうと。
何かをする動機が従うところから始まるのはつまらない

(従う人と反抗する人とそのどっちでもない人がいる。)

しかし自然と従うところから始まることもある。

こんなことがおこったりする。

自分の考えだと思って書いていたけど、誰かの受け売りだった。

こういうのが起こらないようにするには他の人の考えを知らなければいいというのが一番雑で単純。

でも、そうもいかない。

絶えずだれかが何かを言ってるから、自然と聞こえる。耳は塞いでも聞こえる。

自分の考えてることは一度誰かの考えたこととは思いがちだけど、その考えの細かい機微か何かをもっと繊細に感じる事ができたら、自分の考えてることは誰も考えたことがないということになりえるのかもしれない。

ということを前提にしたところで、

じゃあ従わない動機なら、どんな動機になるのか。

ただのコミュニケーションが目的だったら半分ガッカリする。

日本語

日本語は、ひらがなとカタカナがあるけど、もともとはわたしが知っている限りは平安時代に貴族が縦書きで漢字を書いていったのが始まりだから横書きというのはその平安時代の精神を分断してそれから真逆から書き始めるというまあ実際にそこまでの意図があるかは分からない。

ないとも言い切れないでしょう。

英語の筆記体やロシア語の筆記体は、普通の高校生くらいなら普段から使うだろうけど、日本では筆記体のようなものが使われない。

あと、手帳は横書きがほとんど。

計算も左から右に流れる。

だから手相で左が過去、右が未来？

いや、逆だったかもしれない。

まあ、そんなことどうでもいい。

どうせ相手から見たら左右逆転する。

(日本の筆記体ってなんていうか忘れました。ちょっと調べてみますね。...草書体だった。)

そういうわけで、書くのにしても相当、草書と楷書だと時間に差が出る。

それから、スマホはアメリカの文化か何かだからか、スマホも基本横書きになってる。縦書きを読む機会ってほとんどない。それは偉いっぽい人が言ってる通りかもしれない。

だから日本語がどんどん固体というか、個体になってる。ひとつのもし。流れがなくなってる。

だから何って思われるでしょうが、わたしにもわからない。

だからといって誰も困らない。

理不尽

落胆することはあっても、読み返すと全然面白くない。

語気が強めなら面白いこともある。

何を嫌だと思うかで、その人が分かってくることもある。

でも嫌だと思ふものが単一になりがち。その人がわからなくなる。

学校に行って落ち込むことがあっても、わかってる人は結局学校に騙されない。

そうやって言うけど、学校があなたを騙してて、あなたがあなたを騙してないっていう根拠はどこにある。

その逆の根拠もどこにある。

上下関係も、無いものにするにはちょっと現れすぎてるといふか、
本当は上下関係なんかないって言われても、じゃあこれは何。っていうことは結構ある。

もともとないものだったのに、何故か出てきたのが上下関係。

もともと？ もともとにいたことはあったの？

こんなふうに、結構ちゃんとした売り物の本にでも、《もともと》がこうだったと明記することがあるけど、(ホップズ、ロック、ルソーとかも)それは相当な極悪。
もともとっていうのは、その人のただの理想になってることがほとんどで、やだ。

でも上下関係がなくても、生きてはいける。

そんなふうに、ルールがある。

例えばお金は基本的に働かないともらえない。

土地はお金を払わないともらえない。

わたしが仮に、今から一生働くのをやめたら、わたしはホームレスになるのかもしれない。

どんなに惨めになるかと想像する前に、本当にそんなふうになるのか。

働くのをやめるっていうことに未だに浮浪者というか、だらしない人っていうイメージが付きまとっている。

そういうのを想像しているわけではなくて、べつにだらだら墮落した生活がいいって言うわけでもないけど、ただ普通に働かずに生きていくことはできるか。働かなくなっても人生は続くから、死なない。

それで、自分の意思で家を持たないっていうのも有りじゃないかと思う。でもできない。
警察がいるし。

それならあなたが警察になればいい。

わたしはならないけど。

はじまり

版番号の予定

{{-
-}}

著 者 書籍情報の編集ページから、著者情報を入力してください

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
